



シルバー南さつま

編集発行 公益社団法人 南さつま市シルバー人材センター 広報活動部会

〒897-0002 南さつま市加世田武田 17835 番地 1

電話(0993)-52-2119 FAX(0993)-52-0356

基本理念

会員自身が自主的に運営に参加し、互いに協力し助け合いながら、広く仕事を

分かち合っ、みんなで一緒に働くことを理念としています。

自主

自立

共働

共助

理事長あいさつ

あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、かねてから南さつま市シルバー人材センターの事業運営につきまして、役員・会員の皆様のご尽力をはじめ、市当局・各企業や市民の皆様からのご支援により、事業の発展にご協力をいただいておりますことに厚く感謝申し上げます。

昨年、定時総会におきまして、本坊輝雄理事長の勇退に伴い、会員並びに理事の皆様方のご賛同を得まして、南さつま市シルバー人材センターの理事長に就任いたしました、久保 菌 秀徳です。金峰町田布施班に所属する本センター会員でもあり、これまでもこちらでお世話になっておりました。

昨年を振り返ってみますと、台風15号及び19号によって多くの地域が甚大な被害を受けました。被災地の皆様方に衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を祈っております。他方、天災や不安定な社会情勢などの愁事があるなかで、例えばラグビーワールドカップにおいては日本代表の躍進がありました。最後まで戦い続ける選手の姿に、元気をもらった会員の皆様も多くいらっしゃるのではないかと思います。

さて、シルバー人材センターは皆様ご承知の通り、「自主・自立・共働・共助」を基本理念として、働くことを通して高齢者の社会参加と生きがいを増進し、地域の活性化に貢献する重要な役割を担っております。特に、労働人口の減少する現在、元気な高齢者が長年培った知識や経験、技術を活かし、社会の担い手として活躍することは、地域社会の大きな期待にこたえることになり、またシルバー人材センターの存在感をより高めることにつながります。

これから皆様と力を合わせながら、働き手・地域社会の双方にとって一層魅力あるシルバー人材センターを運営していけるよう、誠心誠意、職責を全うしていく所存でございます。どうぞお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様には「安全就業・健康」に充分ご留意いただき、会員並びに役員の皆様のご活躍を祈念し挨拶と致します。

公益社団法人
南さつま市シルバー人材センター
理事長 **久保 菌 秀徳**



役員紹介

理事長 久保 菌 秀徳 (新任)

常務理事 末永 茂

理事 大迫 清之

片平 トシ

有 菌 武久

川原 昇

宇都 一敏

米山 正人

花牟禮 重教 (新任)

有馬 満信 (新任)

梶 仁志

本坊 佳彦

高倉 正継 (新任)

◎ よろしくお願ひいた
します。





受賞者の皆さん



久保 蘭秀徳 新理事長及び新任役員紹介

5月25日、かせだいにしへホールにおいて、令和元年度定時総会を開催しました。

本坊輝雄理事長あいさつの後、長年にわたりシルバー事業発展に寄与された21人の会員の方に表彰状と記念品が贈られました。(受賞された皆さんおめでとうございます。)

来賓を代表して室屋正和市長及び園田豊県議会議員から総会開催のお祝い並びにシルバー事業への期待及び会員への励ましのことばが述べられました。

議長に坂上富士男会員を選出し、議案審議を行い、全議案が原案どおり可決・承認されました。可決された議案は次のとおりです。

議案及び報告

- ・第1号議案 平成30年度決算報告について（監査報告）
- ・第2号議案 定款の一部改正について
- ・第2号議案 役員を選任について
- ・報告第1号 平成30年度収支補正予算について
- ・報告第2号 平成30年度事業報告について
- ・報告第3号 平成31年度（令和元年度）事業計画及び収支予算並びに資金調達・設備投資の見込みについて

総会に続き開催した安全就業大会では、南さつま市保健師による「心と体のセルフメンテナンス」と題しての講話を頂き、最後に全員で安全決議宣言を行い滞りなく終了しました。



会員の声・お客様の声



(会員) 森川 伸子さん

「仲間づくり」

日課としている愛犬“チョコ”との散歩中に目にした「会員募集中」の文字が気に掛かり、一度話を聞いてみようかなと思ったのが入会のきっかけでした。シルバー人材センターに入会して早いもので8ヶ月が経とうとしています。現在、食品加工班の一員として毎週月曜日から金曜日まで、サツマイモ、大根、かぼちやの加工作業をしています。

製品ごとにそれぞれの仕様が決まっているので、作業内容は決してたやすいものではありませんが、仲間がいるから毎日生き甲斐を求めて頑張っています。

70歳を目の前にして、楽しみにしている週2回のミニバレーボールにあわせ、健康で働けることが何よりの幸せです。



(会員) 郷之丸 豊さん

「私のシルバー人生」

長い間努めた会社を退職しましたが、1年近く経っても毎日何をやって過ごすか決められずにいました。そんな時会員募集のチラシを見かけたので、さっそくセンターを訪ねて説明を聞き、即入会しました。

シルバーの仕事のイメージは、よく目にする草刈りや剪定など外での作業のイメージがありましたが、私はこれまで外での作業経験がほとんどなく、自分にできる仕事があるか心配していました。

そんな中、担当者の方から派遣での仕事を紹介され、南さつま市内のスーパーで月に15日程働いています。60歳を過ぎてから新しい仕事を覚えるのは大変ですが、先輩店員の方が親切丁寧に教えてくれますので早く慣れるよう努力しています。

微力ながら健康でいられる間は働き続けたいと思っています。



社会福祉法人野の花会
介護老人福祉施設
アルテンハイム加世田
経営企画室長 塩賀 千弘さん

「頑張っていたいただき感謝！」

社会福祉法人野の花会(アルテンハイム加世田、ラポール吉井など)は創設以来、「福祉に文化を」を理念として、お客様の尊厳を大切に、抑制拘束ゼロ、日中オムツゼロを当たり前として日々ご高齢の方々のご支援に努めています。

現在、「あなたを生涯支えます」をモットーに、南さつま市と鹿児島市で8施設35の事業を展開しており、このような中で多くの人材を必要としています。昨今の雇用情勢は厳しい状況が続いています。

そこでシルバー人材センターより派遣をいただくことになり、加世田地区では厨房の調理補助として2施設に二人の方を派遣いただき、各厨房で委託ではなくスタッフが心を込めて調理する食事はお客様に「おいしい」と大変好評をいただいております。特に「お刺身や鰻」は大好評です。お二人にはそれぞれの職場で、人生の先輩としての知恵と気配りをいただき大変ありがたい存在となっています。これまでの人生で得られた体験や知識からの言葉など、職員にとって頼れ、信頼のおける方々です。また、真摯に取り組まれるお姿は、職員の励みにもなっており、今後ともよろしく願いいたします。このようなご縁をいただき、スタッフ一同感謝しております。

シルバー人材センター対抗交歓グラウンド・ゴルフ大会が霧島市丸岡公園で開催され、48チーム240人が参加し盛大に行われました。当センターからは3チーム15人が参加し、団体ではAチームが第5位と健闘し、個人では辻一範会員が第4位、片平トシ会員が第5位と見事入賞いたしました。また、梶幸則会員がBB賞を射止めるなど、ホールインワンあり、珍プレーあり、笑いありで、和気あいあいの中ゲームを通して他センター会員との交流も進み、楽しい一日となりました。



1 開会式の様子

2 南さつま SC 最年長、横手守会員の雄姿

3 今日の出来は？途中スコアが気になります。

4 表彰式：団体第5位（南さつま市Aチーム）

5 試合後に参加者全員で記念撮影



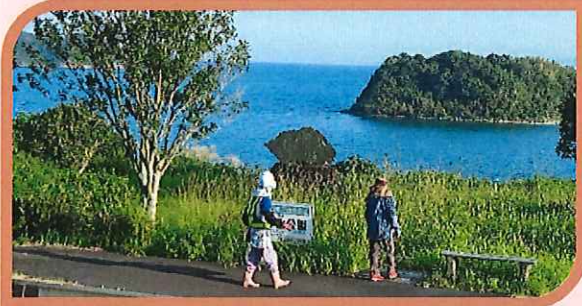


シルバーの日 ボランティア活動

10月15日のシルバーの日に、会員・役員 120 人が各地域に分かれて市道や公園等の草払い・剪定・清掃等のボランティア活動を実施いたしました。



大浦



笠沙



坊津



加世田



金峰



楽しみながら仕事頑張ってます



シルバー人材センターでは、地域の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又は軽易な業務を、個人、事業所、公共団体などから発注頂いています。会員は豊富な知識や経験を活かして、発注者様や地域から信頼され喜んでいただけるよう、日々丁寧な仕事に心がけ元気に就業しています。

仕事の種類としては、受託（請負）事業と派遣事業があります。



食品加工（芋の皮むき）



派遣事業（ソーラパネルの清掃）



派遣事業（商品の品出し陳列）



草刈り作業



水車カラクリ小屋組み立て



派遣事業（玉ねぎ苗の収穫作業）



派遣事業（砂の祭典会場の花の管理）



公園の樹木剪定作業

研修風景

◇九州ブロックシルバー人材センター連絡協議会定期総会・役員研修会◇

7月4・5日に九州各県から129シルバー人材センター、238人が参加して長崎市で開催されました。

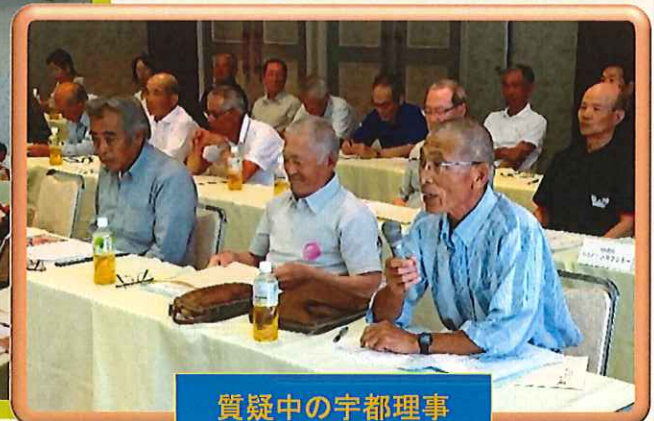
総会後の役員研修会では【第一部】が全シ協事務局長 今野 文平 氏の講演、【第二部】が厚生労働省職業安定局雇用開発部高齢者雇用対策課課長補佐 喜多見 靖 氏の講演に続き、長崎県大村市シルバー人材センター研修担当 波戸口 利勝 氏の『講習を通じて=集い・学ぶ・結ぶ=』の講演があり、大村市シルバー人材センターの現況紹介、年間講習会の内容、独自事業の紹介、今後の取組みについての発表がありました。特に、研修担当者を配置して目的に沿った年間講習会を計画的に実施しており、女性会員の確保と活躍推進の拡大や就業部門ごとのリーダー養成の取り組み等、大いに参考になるものがありました。



◇ブロック別役職員研修会◇

7月18日に、鹿児島ブロック・南薩ブロック合同の役職員研修会が鹿児島・いちき串木野・日置・南さつま・枕崎・指宿・南九州の7市のシルバー人材センターと県連合会から72人の理事及び職員が出席して枕崎市で開催されました。

会では連合会〔藤山幸一会長〕の『シルバー人材センターの今日と明日』と題した講話に続き、連合会事務局から各センター事業の実績や全国の指標における鹿児島連合の状況等について説明があり、意見交換では、各センターから出された質疑等について活発な意見交換がなされました。



質疑中の宇都理事

安全指導・安全パトロール

◇就業前の作業手順説明と安全指導◇

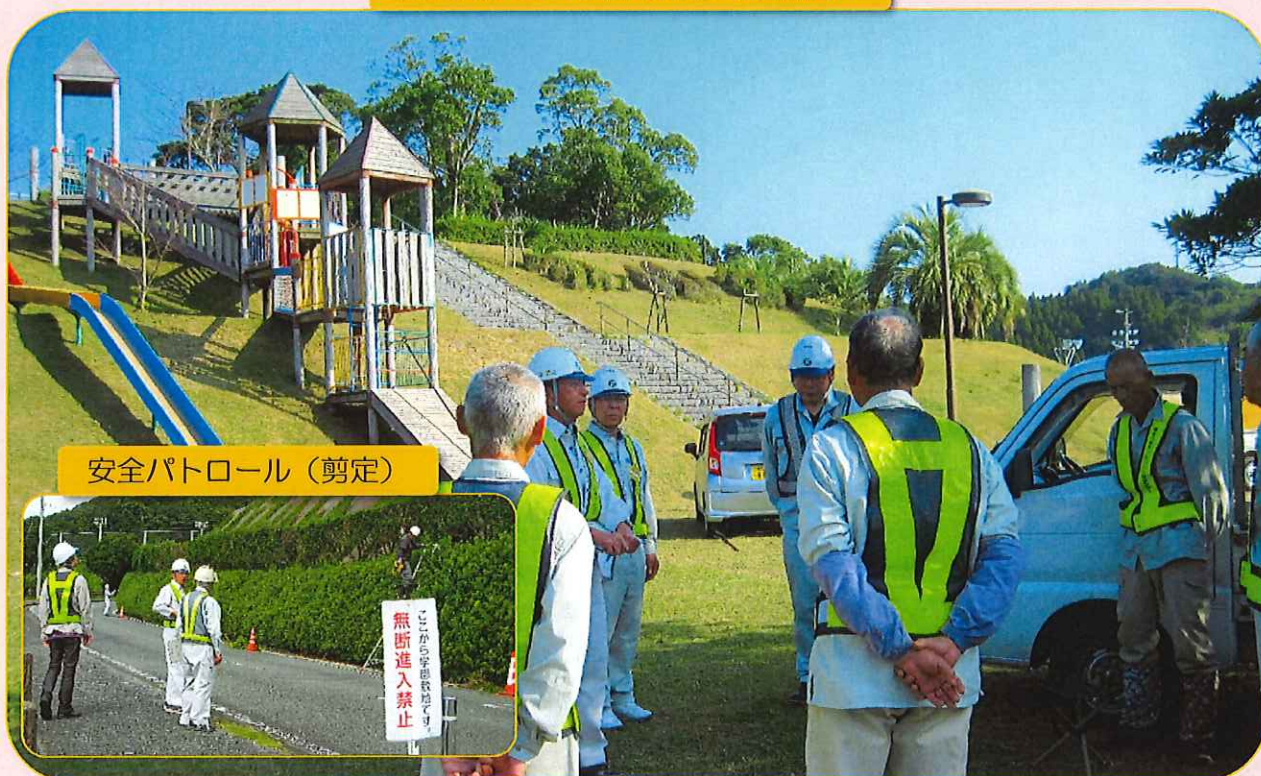
“安全は全てに優先する”と言われておりますように、安全就業はシルバー人材センターにとって最も重要な課題のひとつです。安全就業意識の高揚を図るため、会員から募集した安全就業標語「ただいまと 元気な声に 妻笑顔」が続くように、就業にあたってけがや事故が起こらないよう組織一丸となって事故ゼロを目指しています。



◇安全パトロール◇

安全適正就業推進委員会では年間活動計画に基づき、就業現場の中から事務局が選定し、現場では安全点検表に沿って、主に「作業環境は安全であるか」「作業は安全に行われているか」「作業にあたって安全保護具は着用しているか」「服装履物は作業にあっているか」「機械器具類の故障や異常はないか」「道具類の使用は正しく危険はないか」「周りの交通や施設等への配慮がなされているか」など、安全就業の状況について点検確認・指導を行いました。

安全パトロール後の指導（草払い）



会 員
募 集

人生100年時代
今こそシルバー人材センターへ

60 を過ぎてから
もうひと花
咲かせる
舞台があります



【お問い合わせ先】

公益社団法人 南さつま市シルバー人材センター事務局

南さつま市加世田武田 17835 番地 1 電話 52-2119

URL http://www5.synapse.ne.jp/ms_silver/



女 性 会 員 大 歡 迎

“草払い・剪定作業のできる会員”や“女性会員”を大募集しています。

入会后早期の就業斡旋に努めておりますので、多くの方のご入会をお待ちしております。



編集後記



スッポンではなく亀でした

自称「シルバーの釣り同好会会長」からセンター近くの川に大きなスッポンがいるとの情報があり、数日かけて撮った写真の1枚です。一見〇〇川の主かな？と思うくらい立派な甲羅を持つ大物ですが、逃げ足が速くカメラを構えるとすぐに水中にもぐってしまいました。

写真で見る限り甲羅の模様や全体の姿形からスッポンではなく亀のようで、どうやら鍋料理にはならず一命をとりとめたようです。引き続き皆さんからのいろんな情報をお待ちしています。

〔シルバー南さつま第14号〕の発行に当たり、ご協力頂いた関係各位に心からお礼を申し上げます。

広報活動部員一同